

目標達成計画

作成日: 平成 29年 1月 10日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議にご家族の出席が難しく、実際の運営についての意見をいただけず、サービスの向上に活かす事ができていない。	ご家族に出席していただき、運営についての意見をいただく。	仕事を持っていらっしゃるご家族が多いが日程調整できないか願います。また、文書での意見もお願いしてみる。	6ヶ月
2	23	利用が長くなっている入居者は認知症も進行し、本人からの思いや希望の発信が難しく、把握も難しくなってくる。	一人ひとりの思いや意向の把握に努め、日々の暮らしに活かしたサービス提供ができる。	センター方式の利用方法を業務ミーティングで確認し、職員間で担当別に書き込みをしやすく、情報収集することで、思いや希望の把握に努める。	6ヶ月
3	26	見直しして作成した介護計画が、現状に即した計画であるか不安がある	担当者を中心に、チームで介護計画を作成し、ご家族の同意をいただき、介護計画に沿った生活をする事で、本人がより良く生活できる。	余裕をもって日程を組み、介護計画作成前に、モニタリング、担当者会議を行い、ご家族の意見も反映し介護計画作成に活かしていく。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。